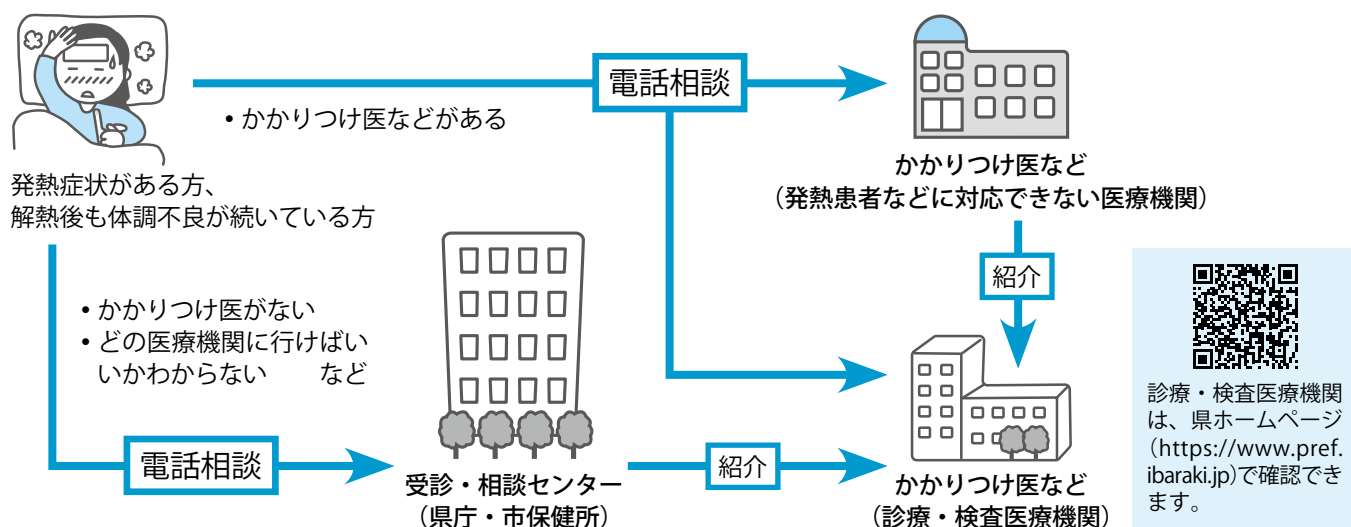


発熱などで受診したいときは かかりつけ医などに事前に電話相談を！

気温が低く空気が乾燥する冬は、季節性インフルエンザや感染性胃腸炎（ノロウイルス、ロタウイルスなど）、溶連菌感染症など、さまざまな感染症が流行しやすい季節です。また、新型コロナウイルス感染症の再拡大の懸念もあります。

発熱などの症状があるときは、受診をする前に、かかりつけ医などの地域の身近な医療機関に、まず電話で相談しましょう。
問合せ／保健予防課（☎243-7315）

▼受診・相談センター（県庁）
時間／午前8時30分～午後10時（土・日曜日、祝日を含む）
電話番号／301-3200
▼受診・相談センター（市保健所）
時間／午前9時～午後5時（平日のみ）
電話番号／350-7650



急な病気やケガなどの場合に判断に迷ったら…

インターネットによる救急相談

• 全国版救急受診アプリ「Q助」
症状を選択していくと、緊急度や対応が表示されます。

ホームページ…<https://www.fdma.go.jp>

• こどもの救急(生後1か月～6歳児)
休日や夜間の診療時間外に、医療機関を受診するかの判断の目安を提供しています。

ホームページ…<http://kodomo-qq.jp>



電話による救急相談・医療機関案内

急な病気やケガなどの相談や受診可能な医療機関の案内を、看護師が24時間体制で行っています(歯科を除く)。

茨城おとな救急電話相談(15歳以上)
#7119 ☎050-5445-2856

茨城子ども救急電話相談(14歳以下)
#8000 ☎050-5445-2856

引き続き感染症対策を！

新型コロナウイルス感染症対策は、風邪や季節性インフルエンザなどの対策としても効果的です。

咳エチケット(咳やくしゃみをする際に、ティッシュ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻をおさえること)やマスクの着用、こまめな手洗いなどを続けましょう。



咳エチケット



マスクの着用



こまめな手洗い

